

昭和村

議会だより

第

53

号

平成22年1月25日 12月定例会

＜群馬県昭和村議会＞



4・5 12月定例会で決めたこと

8・9 村の姿勢を問う

10・11 中学生模擬議会

13 追跡シリーズ10 あの問題は今

あけまして

おめでとぅづーづーます



議長

金子松二郎

村民の皆様、新年あけましておめでとうございます。希望に満ちた新年を迎えることと心よりお慶び申し上げます。

昨年は本村にとりまして台風等の被害も少なく、農作物の作柄は順調な一年でありました。肝心な相場においては、こんにやくはまずまずでしたが、野菜においてはは全体にやや、安値が続いたように感じられます。しかし各農家の規模拡大や契約栽培、減農薬栽培等の栽培方法による経営努力によって年々発展しており、大変心強く感じているところでもあります。海外に目を向けますと、

一昨年発生した米国発の金融危機による世界的不況から立ち直れないうちに、ドバイ問題が発生し、円高と株安が進行しております。

海外への輸出に依存する日本経済にとっては、大変な危機的状況下であり、まだまだ先の見えない状態が続いている感があります。

国内では8月に行われた衆議院議員選挙において、今までの国民の政治不信が爆発したかのような民主党の大勝利があり、鳩山新内閣が発足しました。新政権にかわって4か月余りが過ぎ、事業仕分け作業により、多くのダム建設の中止を初め道路や農業予算等の

廃止や大幅の削減がうち出され、県や市町村も大変困惑しております。本村も少しずつ村税の増収はあるものの、まだまだ国からの地方交付税に頼らざるを得ません。地方が元氣の出る政策をぜひ実行してほしいものです。

本村議会としては、これらを冷静に見つめ、先人達が残してくれた豊かな自然と住環境を守りつつ発展して行かなければ、と思っております。

本年も村民皆様方のご指導とご協力を賜り、議員12人がより良い村づくりに向け全力で頑張ります。

2010年が村民皆様にとりまして、明るいですばらしい年になることをご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。



副議長

金井正夫

新年あけましておめでとうございます。輝かしい、平成22年の新春を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

昨年は自由民主党から民主党へ政権交代がなされた変化の大きな1年でありました。

百年に1度と言われる金融危機が、経済に悪影響を与え、現在も円高、デフレ傾向にあり、今後の行方が大変心配されるところであります。

また民主党政権も見直しや凍結など多くの問題があり議会としても政府の動きを見ながら柔軟性を高め、より弾力的に議会運営をしていかなければならないと思います。

昭和村の主幹産業である農業についても「食の安

全、安定供給、食料の自給率向上」といわれる中、WTO・マニフェストにある日米FTA(自由貿易協定)について「締結する」から「交渉を促進する」に修正しましたが大変心配されるところであり議会、農業委員会とが力を合わせ昭和村の若い担い手の方々にWTO、FTAについて十分勉強していただき、今後の農業経営に生かしていただきたいと思っております。

これから昭和村の農業、商業、工業と3本の柱で昭和村の発展を期待するところであります。最後になりますが村民皆様のご健勝と限らない発展を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

臨時会

11月26日、第16回臨時会が開催されました。議案4件が上程され、すべて原案のとおり可決しました。

条例一部改正

特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例

減額するもの。(全員賛成)

職員の給与に関する条例

減額するもの。(全員賛成)

(賛成10・反対1)

議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例

減額するもの。(全員賛成)

補正予算

一般会計(第4号)

総額 73万8千円追加

補正の主な内容

歳入

・県補助金 46万円
・繰入金 27万8千円

歳出

・新型コロナウイルス予防接種委託料 61万5千円
・償還払い助成金 12万3千円

議会の動き

10月

30日 ●群馬県町村議会議員研修会

11月

3日 ●第42回村内バレーボール大会

4日 ●これからの市町村を考える講演会

4日～5日 ●利根郡町村議会議員・事務局長研修会

6日 ●群馬県議会広報研修会

11日 ●第53回町村議会議長全国大会

12日 ●第5回中学生模擬議会

13日 ●秋の道路愛護巡視

16日 ●広域圏議員協議会
●定例議長会
●利根沼田学校組合議員協議会

20日 ●長野県小諸市議会広報委員会視察研修

22日～23日 ●第50回昭和村文化祭

26日 ●第16回昭和村議会臨時会
●議会運営委員会

30日 ●利根沼田学校組合議会定例会
●広域組合議会定例会
●沼田市外二箇村清掃施設組合議会定例会

12月

8日 ●第17回昭和村議会定例会
●本会議
●議会全員協議会
●議会広報編集特別委員会

9日 ●総務民生常任委員会

10日 ●文教産建常任委員会

14日 ●本会議(最終日)

17日 ●議会広報編集特別委員会

1月

8日 ●議会広報編集特別委員会
●群馬県市町村トップセミナー

9日 ●昭和村消防団出初式

10日 ●第52回昭和村成人式

11日 ●昭和村新年賀詞交歓会

14日 ●定例議長会
●広域圏議員協議会

15日 ●議会広報編集特別委員会

23日 ●第28回「わたしと家族」作文発表会

25日 ●「むらづくりINしょうわ」講演会
●議会全員協議会



「定例会」

12月定例会

12月定例会は12月8日から14日までの7日間の会期で開催されました。人事案件、条例の一部改正、補正予算などの議案11件が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

また、議員発議として意見書について4件。議会による4名の農業委員会委員の推薦について等議論され決定されました。

最終日の一般質問では2名が登壇し、こんにやくの里づくり、太陽光発電への補助事業等について村の姿勢を問いました。

道路補修工事費として

1,700万円の補正

条例一部改正

税条例の一部改正

農地法等の一部改正に伴う号ずれの整理と個人住民税の住宅ローン控除の創設に伴う改正が主なもの。

(全員賛成)

国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等が改正され、上場株式等に係る譲渡損失の損益通算及び繰越控除に係る国保税課税の特例を規定する。特定の土地等の長期譲渡所得の特例控除の追加に伴う規定の整備等を行

うもの。

(全員賛成)

簡易水道事業給水条例の一部改正

水道料金を現在3か月・年4回の徴収から2か月・年6回の徴収に変更するもの。

(全員賛成)

補正予算

一般会計(第5号)

総額 2,542万7千円追加

40億246万円

補正の主な内容

歳入

歳出

・村税 8,000万円
・国庫支出金 1,064万8千円

・村債 8,439万円

・財産管理費 638万円

・地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して低公害車2台購入するものが主なもの。

・農業農村応援事業

398万円
こんにやくの規模拡大支援のため県補助金をそのまま支出するもの。

・農地・水・環境保全向上活動支援事業 220万円

・道路維持管理事業 650万円
貝野瀬地区、大河原・長者久保地区が新たに事業を開始したことによるもの。

・村道維持のための重機借り上げ料、碎石やアスファルトなど原材料費等が主なもの。

・道路維持補修事業 1,700万円

・地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用して村道の舗装等維持補修工事を行うもの。

(全員賛成)

国民健康保険特別会計(第2号)

856万円追加

総額

10億817万円
高額療養費の増加や緊急

少子化対策として出産育児一時金の引き上げ等によるもの。

(全員賛成)

簡易水道事業特別会計(第1号)

72万円追加

総額

2億491万5千円
水道料金の徴収を変更することによりシステム使用料の増加によるもの。

(全員賛成)

農業集落排水事業特別会計(第2号)

118万円追加

総額

3億3,910万9千円
消費税額が確定されたこと等によるもの。(全員賛成)

人事

議会推薦の農業委員4人を
決定



中村和子氏
(赤城原第二)



林 美代子氏
(滝久保)



諸田千代子氏
(入原上組)



堤 盛吉氏
(森下中組)

人権擁護委員に吉澤千代氏
を推薦



吉澤千代氏
(池原)

監査委員に根岸秀樹氏



根岸秀樹氏
(池原)

公平委員会委員に佐々木富
治氏を再任



佐々木富治氏
(松ノ木平第二)

固定資産評価審査委員会
員に小野一男氏を再任



小野一男氏
(南内出)

意見書

電源立地地域対策交付金
制度の交付期間延長等
を求める意見書

水力発電ダムに関わる
発電用施設周辺地域住民
の福祉の向上と電源立地
の円滑化に資することで、
水力交付金制度の延長を
求め、経済産業大臣・副
大臣・政務官、財務大臣・
副大臣・政務官、総務大
臣・副大臣・政務官に提出。
(全員賛成)

ハツ場ダム建設推進を求
める意見書

政府交代によって無駄
な公共事業としてダムの
建設中止は、まさに住民
の総意を覆すものであつ
て、今後国の責任におい
てダム事業建設継続によ
る早期完成を求め、衆議
院議長、参議院議長、内
閣総理大臣、国土交通大
臣、総務大臣、財務大臣
に提出。
(賛成10・反対1)

現行保育制度の堅持・拡
充と保育・学童保育・子
育て支援予算の大幅増額
を求める意見書

すべての子供たちの健
やかな育ちを保障するた
めには、国・自治体の責
任で保育・学童保育、子
育て支援施策を大幅に拡
充等を求め、内閣総理大
臣、財務大臣、厚生労働
大臣、総務大臣、衆議院
議長、参議院議長に提出。
(全員賛成)

WTO及び日米FTA・
日豪EPA等農産物貿易
交渉に関する意見書

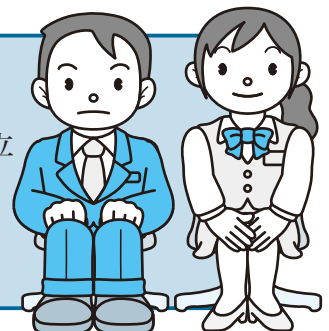
我が国農業・農村に壊
滅的な打撃を与えるだけ
でなく、関連産業等に対
しても影響を及ぼし、地
域経済をも崩壊させるこ
とは明白であるので、交
渉においては持続可能な
発展ができるよう求め、
内閣総理大臣、農林水産
大臣、外務大臣、衆議院
議長、参議院議長に提出。
(全員賛成)

議会を傍聴してみませんか？

昭和村議会は村民のみなさんのために、村の発展のために役立
ててを議論しています。

是非、村民のみなさんの傍聴をお待ちしております。

次の定例会は3月を予定しています。



常木地区への消火栓設置の請願は採択へ

総務民生常任委員会

12月9日に行われた総務民生常任委員会では、付託された請願等の現地調査と審査を行いました。

初めに「保育所入所児童に対する保育環境および処遇向上のための補助金新設のお願い」の陳情では、来年度入所

予定数や第一保育園との比較等の検討を行いました。事業の内容等さらに検討を要することから全会一致継続審査としました。



消火栓設置予定箇所

次に「常木地区への消火栓設置のお願いについて」の請願では、付近の住宅状況や消火栓設置状況の現地調査を行い慎重審議の結果、消火栓設置の必要があるとして全会一致採択としました。

次に「現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める」請願では、子どもの権

利が最優先されるよう、制度の充実を図る必要があるとして、全会一致採択としました。

次に「（仮称）赤城フォレスト&フィールドクラブ計画事業実施にあたり村有林の活用並びに支援のお願い」の陳情では、事業計画等が具体的ではないが村の将来を考えた時に村の活性化につながる可能性があると

して全会一致採択としました。他に5件の請願・陳情がありましたが、いずれも趣旨採択としました。件名については、みなさんからの請願・陳情のコナーに載っています。

次に、大河原小学校PTAからの学童横断注意の看板設置についての要望では、現地調査の結果大切な児童が安全に通学するために必要と認め、村当局に要望することに全会一致決定しました。

みなさんからの請願・陳情

自 平成21年8月28日 至 平成21年11月25日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
52	H21. 8.28	生越地区内、村道の側溝改良整備を求める陳情書	生越区長 熊谷英一ほか	林 幸司 横坂先夫	文教産建	採択
53	H21.10.20	陳情書 保育所入所児童に対する保育環境および処遇向上のための補助金新設のお願い	社会福祉法人子育て会 理事長 倉澤 義輝 他 法人役員一同	堤 盛吉 倉澤俊雄 真下明雄	総務民生	継続審査
54	H21.11. 2	陳情書 コーラスアンダンテ、ドイツ演奏旅行について村長・議長のご同行と村バスの送迎のお願い	コーラスアンダンテ 代表 堤 泰洋 他 ドイツ公演参加者一同		総務民生	趣旨採択
55	H21.11. 9 (郵送)	現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める陳情書	群馬保育問題連絡会 会長 吉武 徹		配布のみ	
56	H21.11.10	全額国庫負担の「最低保障年金制度」創設を政府に求める請願書	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長小崎洋一郎外1名	林 幸司	総務民生	趣旨採択
57	H21.11.10	後期高齢者医療制度の廃止を政府に求める請願書	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長小崎洋一郎外1名	林 幸司	総務民生	趣旨採択

生越地区内村道側溝改良整備は採択に

文教産建常任委員会

12月10日に行われた文教産建常任委員会では、付託された請願・陳情及びPTA連絡協議会より提出された通学路の安全対策に関する要望箇所等について現地精査をし、その後審査を行いました。

初めに9月定例会において継続審査となっていた生

越地区内の側溝改良整備を求める陳情については、地元は現状の中での改良整備を希望しており、このままでは緊急車両等の通行に支障をきたす恐れがあることから、全会一致採択といたしました。

次に米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス

米の輸入中止を求める請願については、全会一致不採択といたしました。

次にEPA、FTA

A推進路線の見直しを求め日米FTAの推進に反対する請願については、本村の主産業である農業に重大な影響を及ぼす恐れがあることから全会一致採択といたしました。

次にPTA連絡協議会からの安全対策に関する要望書のうち、君河原橋手前の交差点付近の歩道設置について、新たに歩道の設置は困難であり、通学方法の再検討を教育委員会に要請いたしました。

次に県道下久屋渋川線入沢地内の側溝蓋の設置、同じく県道下久屋渋川線倉掛沢付近の道路拡幅と倉掛沢に架かる橋の新設について、いずれも児童生徒の通学時の安全面を考慮すると、必要であり要望として県へつなげていくよう当局に要請いたしました。

次に子ども安全協力の家の看板設置家庭について、子どもの安全を守るために、地域住民の協力は不可欠です。今後教育委員会において、再度通学路沿線を中心に、協力をお願いをしていくこととなりました。



側溝整備予定箇所

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
58	H21.11.24	請願書 常木地区への消火栓設置のお願いについて	常木区長 小澤 誠 外1名	高橋幸一郎	総務民生	採択
59	H21.11.24	日本への核兵器持ち込みを認めた「密約」の公表と廃棄を求める意見書の採択を求める請願書	利根沼田平和委員会 会長 佐藤 卓三	林 幸司	総務民生	趣旨採択
60	H21.11.24	日米地位協定に関わる「裁判権放棄の日米密約」の公表と廃棄を求め意見書の採択を求める請願書	利根沼田平和委員会 会長 佐藤 卓三	林 幸司	総務民生	趣旨採択
61	H21.11.24	米価の回復と価格の安定、ミニマム・アクセス米の輸入中止を求める請願	群馬県農民運動連合会 会長 井上 健太郎	林 幸司	文教産建	不採択
62	H21.11.24	EPA・FTA推進路線の見直しを求め日米FTAの推進に反対する請願	群馬県農民運動連合会 会長 井上 健太郎	林 幸司	文教産建	採択 (意見書提出)
63	H21.11.24	現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める請願書	群馬保育問題連絡会 会長 吉武 徹	林 幸司	総務民生	採択 (意見書提出)
64	H21.11.25	陳情書 (仮称) 赤城フォレスト&フィールドクラブの計画事業実施にあたり村有林の活用並びに支援のお願い	ふるさと大使 五十川 寛章		総務民生	採択

一般質問

「歴史的風致維持向上計画」の策定を求める

村長 景観や環境・文化を見つめ直し、
未来に残す活動の必要性を感じている



高橋幸一郎 議員

問

明治11年私たちの村は、北勢多郡に属し、郡役所が糸井村に設けられ、明治23年に糸井村と貝野瀬村が合併して糸之瀬村となり、旧北勢多郡役所は役場庁舎として昭和20年まで使用され、戦後は郵便局として使われました。旧郡役所として現存するのは、全国で33か所で、群馬県では、安中市指定重要文化財「旧碓氷郡役所」と本村の旧北勢多郡役所のみであります。見事なまでの宿場大屋敷「糸屋」、大正ロマンを今に伝える「岩本駅」、生越の「大型養蚕民家」、神社やお堂など歴史的に貴重な文化遺産と、集落共同体のシンボルをどうすべきか。

答 村 長

「日本で最も美しい

問

FTAの推進によりこんにやく農家が減産に追い込まれたこ

「こんにやくの里」について

とを考えたとき、昭和村の農業にとって野菜農家、畜産農家との輪作体

答 教育長

行政と村民の協働による歴史的風致の維持向上が図れるよう努力したい。



村指定重要文化財・小高神社前殿(糸井地区)

「残業ゼロ宣言」について

問

神奈川県の松沢成文知事は10月13日全国初の県庁職員の時間外勤務を原則なくす「残業ゼロ宣言」を表明しました。昭和村においても職員の方々は、村のために全力で日々の業務に取り組んでいます。個人の事情により、時間外勤務に大きな差が生まれ、平成17年度職員数102名で時間外勤務者299人、3,578時間の557万5,301円が、平成20年度職員数96名で時間外勤務者348人、4,092時

答 村 長

旬菜館をはじめ村内の直売所や飲食店、昭和の森などにおいて、昭和村で採れた生いもから作った本物の手づくりこんにやくを提供できるように、関係者に協力をお願いしていきたい。

答 村 長

健全な財政運営の確保と職員の健康管理のために、必要以上の残業は、極力省いていく所存です。

姿勢問

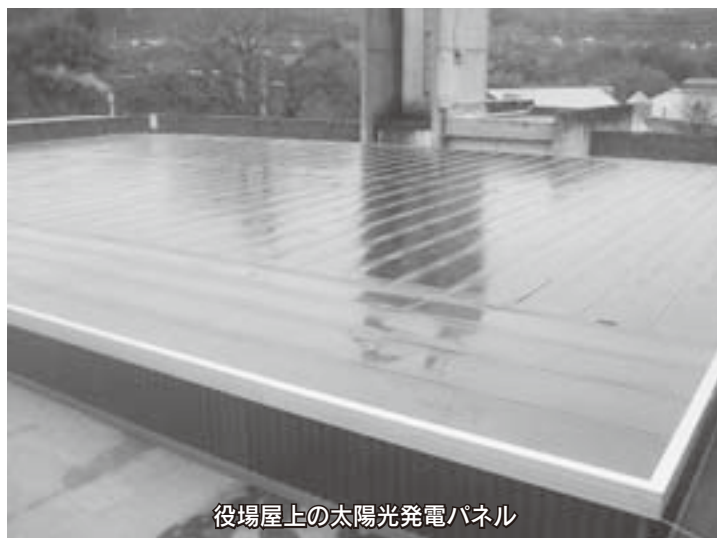
家庭用の「太陽光発電」システムに 村としても補助を

村長 重要な課題と認識しており、
よく研究して検討したい



林 幸司 議員

月より使用を開始した太陽光発電パネルが、1日平均14・9キ



役場屋上の太陽光発電パネル

問

仮称「昭和村地球高温(温暖)化防止条例」を早急に制定し、太陽光発電施設を学校など各公共施設に設置するとともに、各家庭での設置に補助を実施していただきたい。

答 村 長

条例制定については、4月より群馬県地球温暖化防止条例が施行されることから、本村としてもCO₂排出削減等の対策が必要で

ロワットの発電量でした。今後、学校などへの設置についても検討してまいります。

補助制度については、現在、国と県が補助を行っており、県内36市町村のうち17が実施、5が実施予定、14町村が未実施という状況です。重要な課題であると認識しており、厳しい財政状況のなかであり、よく研究をして検討してまいります。

問

指定ごみ袋は、無料(原価)が19市町村で、人口規模では、沼田市など11市が無料なことから、概ね県民の8割が無料、昭和村など2割が有料という現状です。

全国的な教訓からも減量には全く役に立たない有料化は元に戻し、原価の10円(大1枚)以下に引き下げていただきたい。

答 村 長

平成18年度より、減量化推進と村民のごみへの認識を高めるなどを目的に指定ごみ袋による有料化を実施しております。

県内36市町村のうち、ごみ処理手数料の有料化は17市町村という状況です。有料化は公平の観点からのご理解をいただきたいと考えております。

ハツ場ダム建設反対を

問

首都圏の人口減により新たな利水の必要性はなくなり、狭い渓谷は自然のダムの役割を果たしています。50年以上前に計画された時の利水と治水の目的が失われたハツ場ダムは必要ありません。建設反対の立場に立たれるよう求めます。

答 村 長

政権公約による「無駄な公共事業」としてのダム建設中止は、地元的心情を踏みにじるものであり、再度住民を不安の境地に立たすことは容認できません。生活再建と建設継続を要望した県町村会決議にそって推進してまいります。

ごみ袋の無料化、原価への引き下げを

平成21年11月12日、第5回目となる中学生模擬議会が、役場議場において開催されました。議員らが見守る中、「25年後の昭和村」をテーマに、昭和中学校3年1組、2組、3組がそれぞれ住みたいと思う昭和村の将来を考え、質問や提案を行いました。

3年1組



加藤 菜都美さん
(議員)

模擬議会に議員として参加して、議会の進め方を知ることができました。

村長さんには私たちの質問に丁寧にわかりやすく答えていただいて、理解することができました。普段の生活では体験できないので、貴重な体験ができてよかったと思いました。



新井 万佑佳さん
(議員)

模擬議会に議員として参加し、議会の進め方がわかりました。

私たちが質問したことに対し、村長さん教育長さんが丁寧に答えてくださったので、村がどのようなことを行っているのがよくわかりました。

模擬議会で学んだことをこれからの生活に生かし、頑張っていきたいです。

昭和村が今よりもっとよくなることを期待しています。

3年2組



3年3組



横坂 大智さん
(議長)

模擬議会を終えて、とても緊張しました。議場に入ると、静かに村長さんをはじめた

くさんの方が、こちらを見ていました。

議長を務めました。初め何をすればいいかわからず戸惑ってしまいましたが、だんだん慣れてきて、緊張もほぐれました。

今まで村長さんなどが何の仕事をしているのかわからなかったが、よくわかり大変だと思いました。

将来大人になったら、自分たちが村をよくしようと思いました。



萩原 はるひさん
(議員)

議員として参加し、発言するのはとても緊張しました。

村長さんたちを前にして意見を

を伝えられてよかった。再質問して生の村長の答えを聞くことができて新鮮だった。

班の代表として発言をしてみても、一生に一度しかないような経験をさせてもらい、メンバーに感謝したいと思った。

直接、村の議員さんたちに会って現実を感じ、もっと村について詳しくなりたいと思った。

中学生模擬議会



3年1組



林 貴博さん
(議長)

まる思いがしました。

議長席に着くと緊張が増してきましたが、だんだん緊張もほぐれてきて、進行がうまくできました。

村はどんな問題をかかえ、村長さん教育長さんたちがどんなことを考えているのかわかりました。



中村 健太さん
(議員)

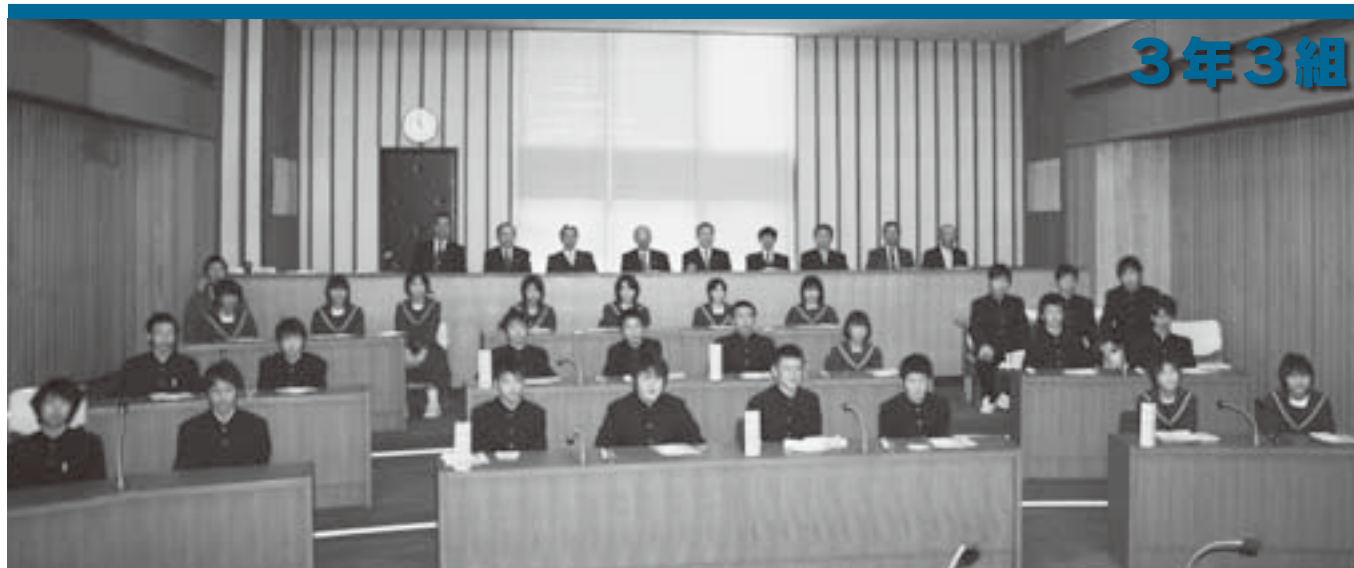
模擬議会で発表者だったので、とても緊張しました。

しっかり発表できるか不安になりましたが、無事に終わってよかったです。

発表者にはなりたくないと思っていましたが、良い経験になりました。

村長さん議員さんに頑張っていただき、良い昭和村にしてください。

3年2組



3年3組

長野県小諸市 議会広報委員会が来村

11月20日、小諸市議会広報委員8名が議会だよりの視察研修で来村し、議会広報の勉強会と情報交換を行いました。

小諸市は、県東北部に位置し、浅間山の噴出物が堆積した、なだらかな南西斜面に展開する高原の街で、西側には島崎藤村の「千曲川旅情の詩」で知られる日本一長い千曲川が流れる山紫水明な詩情豊かな高原の城下町である。

広報は昭和55年に第1号が発行され、現在135号で世帯数1万7,629戸で1万6,200部を発行、議員は21名で、観光と高原野菜や果樹を中心にした農業とバランスのとれた豊かな街づくりを行っているとのことでした。

短い時間でしたが意義ある交流ができました。



利根郡町村議会議員研修

11月4・5日の2日間川場村において開催されました。

1日目は地球温暖化対策の現状と課題について、県温暖化対策室根岸室長による講演が行われました。今そこにある地球環境の危機「地球温暖化」＝「気候の変動」の原因としくみ。日本の方向性と温暖化対策の新たな取り組み。群馬県の温暖化対策等実地地球でおきている状況やデータ等を用いて分かりやすい説明でした。

また2日目は「認知症とは…」について、いきいきクリニック院長田中先生による講演が行われました。認知症についての現状、ケアの状況、認知症の人が求めているもの。ケアの方法、関わり方など数多くの経験を通し、実際に行ってきた事例等による説明であり、分かりやすく説得力のあるものでした。

今回の研修は環境問題と認知症について行われ、誰もが関係し、今後ますます重要視されていく問題であり、これらについて学ぶことができ、大変有意義な研修となりました。



町村議会議員研修

10月30日、吉岡町文化センターにて議員研修が行われました。

第1部は慶應義塾大学教授片山善博氏による「地方自治の展望と課題」、第2部は日本経済新聞客員コラムニスト田勢康弘氏による「政局展望」の講演があり、民主党政権になり地方自治体を取り組むべき多くの課題や住民自治の強化等々実りある講演であった。



問

村内にいるシカが繁殖を続けて、年々作物の被害面積が増加しています。これからのシカの駆除対策について伺いたい。

シカの駆除対策は

追跡
シリーズ

10

あの問題は



議員が行う提言などは、村政にどう反映されているのか。皆さんからの請願や陳情は議会採択後どのように処理されているのか。その後の経過を追跡します。

(平成19年12月定例会一般質問)

答

猟友会昭和支部の捕獲隊の協力を得て、猟期後も含めた中で、より効果的なシカ駆除の取組を検討していきたいと考えています。猟友会の皆さんにお願いして、地域を含めてシカ追いをやっていこうということでしたが、とても危険でできませんという話でした。これからも、いろいろな研究をしながら、より効果的な対応を考えたいと思っています。

その後

猟友会昭和支部の捕獲隊の協力を得て、平成21年4月から10月まで捕獲活動を実施し、シカ13頭、イノシシ3頭、クマ3頭を捕獲しました。

また平成22年1月から2月にかけて松ノ木平地内の利根実業高校学校林内(特定猟具使用禁止区域)において猟友会によるシカ・イノシシの駆除を2回実施します。

また、農地・水・環境保全向上対策事業により地域住民の協力を得て、松ノ木平第一地区・生越地区で電牧柵、上中野地区で動物進入防止柵を設置しました。



上中野地区の動物進入防止柵



松ノ木平第一地区の電牧柵

地域でがんばる人

地域と共に歩む

山本 義夫さん（赤城原第二）

東京の新宿から、昭和村赤城原の住民に加えていただいで6年を越えました。豊かな自然環境と住民の温かい気持ちを満喫いたしております。

仕事を持たない私たちにも、地域に何かお手伝いができるかな？...と思うようになって、現在次のことに微力を投じております。

●「赤城原長寿会筋力トレーニング」：3年前に赤城原長



寿会が最初にスタートしました。昭和村役場がすすめる筋力老化予防の体操です。効果があります。

●「昭和の湯カラオケ友の会」：昭和の湯大広間で温泉とカラオケを楽しみながら、村内外の会員の交流、親睦を進めるものです。

●「昭和村と新宿の住民交流親睦会」：日帰りツアーで、平成21年度の第1回の実施は終わりました。双方共に大好評でした。

赤城原に住んで、住民の皆さんから、快く思われる存在になるべく、心掛けている私たちですので、よろしくお願い申し上げます。



ふるさと大使による新宿(西落合地区)との交流会

平成22年1月25日 発行／群馬県昭和村議会
〒379-1298 群馬県利根郡昭和村大字米井388

冬の健康ちよつとレシピ

材料(2人分)

カレイの切り身...2切れ(160g)、酒...大さじ½(8g)、塩...少々、長ねぎ...½本(50g)

《ねぎだれ》

長ねぎのみじん切り...大さじ1、おろし生姜...小さじ½、しょうゆ...小さじ2強、ごま油...小さじ½、砂糖...小さじ½、豆板醤...小さじ½

作り方

- ①カレイは耐熱皿にのせ、酒・塩をふって10分くらいおく。
- ②長ねぎは5cmの長さの細切りにし、①のうえに広げて蒸し器で15分～20分蒸す。
- ③ねぎだれの材料を合わせる。
- ④カレイとねぎの水気をきって器にもり、ねぎだれをかける。



カレイのねぎ蒸し

ワンポイントアドバイス

蒸し器がなくても電子レンジで加熱してもOKです。ねぎだれのかわりにポン酢でもおいしくいただけます。

栄養価(1人分)

熱量...101kcal、たんぱく質...17.0g、脂質...1.9g、カルシウム...59g、鉄分...0.4mg、塩分...1.2g

編集室から

平成22年の年明けおめでとうございます。今年が皆様により良い年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は政権交代、不況、デフレと日本を取り巻く状況は暗い影を落とした年でありました。

国の方向性が定まらなければ、迷走を余儀なくされます。

国からの交付金が財源の半分以上を占める昭和村では、自主財源の増、借入金金の減は急務であります。幸い昨年は大きな災害もなく農作物はまずまずの収穫を得ました。今年も順調な年であってほしいと思います。

皆様のご指導とご協力をお願いいたします。昭和村が発展できるような頑張っていきたいと思っております。

高橋 昇三 記

議会広報編集特別委員会

委員長 倉澤 俊雄

副委員長 真下 明雄

委員

高橋 昇三 横坂 先夫

治田 貞賢 中里 信幸

金井 正夫 金子松二郎